

日本プライマリ・ケア連合学会

第18回九州支部総会・学術大会



withコロナ時代の まちづくりとひとづくり

プログラム・抄録集



会期 2024年1月20日(土)・21日(日)

開催形式 ハイブリッド開催(現地会場 + Web会場)

会場 宮崎県医師会館 宮崎市和知川原1丁目101

大会長 吉村 学 宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授
日本プライマリ・ケア連合学会宮崎県支部長

実行委員長 枝元 真人 宮崎県立宮崎病院 総合診療科



日本プライマリ・ケア連合学会

第18回九州支部総会・学術大会

withコロナ時代の まちづくりとひとづくり

プログラム・抄録集

会期 2024年1月20日(土)・21日(日)

開催形式 ハイブリッド開催(現地会場 + Web会場)

会場 宮崎県医師会館 宮崎市和知川原1丁目101

大会長 吉村 学
宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授
日本プライマリ・ケア連合学会宮崎県支部長

実行委員長 枝元 真人
宮崎県立宮崎病院 総合診療科

大会事務局

第18回九州支部総会・学術大会実行委員会

担当係：宮崎県医師会内

〒880-0023 宮崎県宮崎市和知川原1丁目101

TEL: 0985-22-5118

E-mail: jPCA-miyazaki@miyazaki.med.or.jp

大会長挨拶



日本プライマリ・ケア連合学会
第18回九州支部総会・学術大会

大会長 吉村 学

宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授
日本プライマリ・ケア連合学会 宮崎県支部長

第18回日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会・学術大会の開催に当たり、ご挨拶申し上げます。

今回のテーマを「with コロナ時代のまちづくりとひとづくり」といたしました。

2019年に発生した新型コロナウイルス感染症により私たちの生活は大きく変わりました。様々な危機に直面し制約を課される一方で、創意工夫の中で生まれてきた新たな取り組みや繋がりもあるのではないかと感じております。今回の大会を、パンデミックにより切り離されてしまった繋がりを再構築していきながら、新しい生活様式の中で新たに生まれた繋がりを強めていく一つのきっかけとできれば幸いに存じます。その上で、コロナ禍の中で生まれた様々なシステム・医療技術を活用し、各地域での取り組みを共有しながら、過疎化・高齢化・少子化の中でどのようにひとづくりとまちづくりに取り組んでいくかを考えていく機会としたいと考えております。

2023年2月に開催された熊本大会、5月に開催された学術大会では現地で様々な方々とお会いすることができました。自宅から大会会場に足を運んで、空気感を味わい、同じ志を持っている方々や新しい方々と直接会って話を聞き、語り合うことで本当に大きなパワー、元気、勇気をもらいました。九州支部総会としましては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行してから初の大会となりますが、九州圏内でご活躍されている様々な職種の方々、そして将来を担う学生の方々ともお会いできればと思っております。もちろん、オンラインでの参加もお待ちしておりますので、ご参加いただけますと幸いに存じます。

参加される皆様へ

■当日現地会場で参加のみなさま

- 事前に参加登録・参加費支払いを完了された方は、当日1階受付にて、抄録集と併せて参加証・領収書をお渡しします。事前の参加登録・参加費支払いがお済でない方は、当日受付にて登録・参加費支払いをお願いします。
- 駐車場は限りがございますので、お車で越すの場合には、お乗り合わせでのご来場をご検討いただけますと幸いに存じます。
- 公共交通機関を使用する場合

《電車》

- 宮崎空港より JR 宮崎空港線にて宮崎駅下車(約15分)、タクシーまたはバスへ乗り換え

《バス》

- 宮崎空港よりリムジンバスにて橘通2丁目下車、平和台線(8番線)乗り換え、花殿町下車徒歩1分(約40分)
- 宮崎駅(西口)よりデパート前まで徒歩8分、平和台線(8番線)乗車、花殿町下車徒歩1分(約20分)
- 宮崎駅(東口)より平和台線(8番線)乗車、花殿町下車徒歩1分(約25分)

《タクシー》

- 宮崎空港より約30分
- JR 宮崎駅(西口)より約10分
- JR 宮崎神宮駅より約10分

■当日リモートでご参加の皆様(視聴方法について)

① ライブ配信について

日 時：2024年1月20日(土)、21日(日)

- 1) ご視聴には、学会への事前参加登録・参加費支払いが必要です。
- 2) 事前登録を完了された方には、後日、実行委員会より、Zoom ログイン URL、ID、パスワード等をメールにてお送りいたします。(1月19日(金))。

② オンデマンド配信について

日 時：2024年2月1日(木)～3月1日(金)

- 1) ご視聴には、学会への参加登録・参加費支払いが必要です。
- 2) 参加登録を完了された方には、後日、実行委員会より、動画視聴の URL をメールにてお送りいたします。

③ WEB 視聴時の許可のない録音、撮影、コピー、データのダウンロード等は固くお断りします。

④ 参加証・領収書の発行について

- 1) WEB 参加の方で、参加証・領収書が必要な方は運営事務局までお問い合わせください。
- 2) 会場参加の方につきましては、名札と参加証・領収書が一緒になっております。

⑤ 抄録集について

- 1) 参加登録いただいた方に電子抄録集の URL をメールにてお知らせいたします。
- 2) 現地参加の方でご希望される方には当日受付にて抄録集をお渡しいたします。

■ Off-JT 単位の申請方法について

- ①各セッション終了時に提示された URL にアクセスしてください。
- ②ログインが求められますので、会員番号とマイページのパスワードでログインしてください。



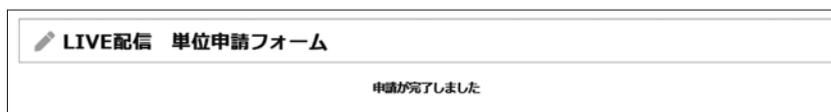
The screenshot shows a web browser window with the title "LIVE配信 単位申請フォーム ログイン画面". Inside the browser, there is a form titled "マイページログイン". The form contains two input fields: "会員番号" (Member ID) and "パスワード" (Password). Below these fields is a "ログイン" (Login) button.

- ③ログインすると、セミナー情報、マイページ登録情報が自動入力されていますので、内容を確認し、「送信する」ボタンを押してください。



The screenshot shows the same browser window with the title "LIVE配信 単位申請フォーム ログイン画面". The form is now populated with information. The fields are: "セミナー名" (Seminar Name), "セッション名" (Session Name), "開催日時" (Date and Time), "会員番号" (Member ID), "名前" (Name), "所属" (Affiliation), and "メールアドレス" (Email Address). A "送信する" (Send) button is located at the bottom of the form.

- ④「申請が完了しました」と表示されたら、申請完了です。

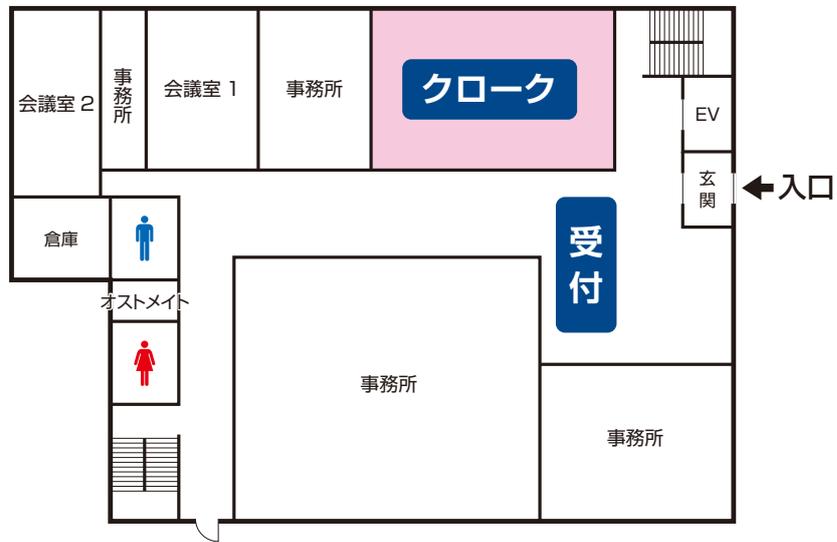


The screenshot shows the browser window with the title "LIVE配信 単位申請フォーム". The form area is empty, and a message "申請が完了しました" (Application completed) is displayed in the center of the page.

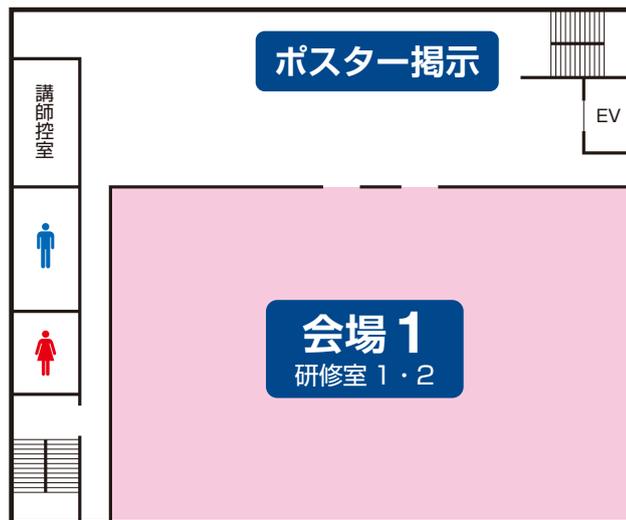
会場案内図

宮崎県医師会館

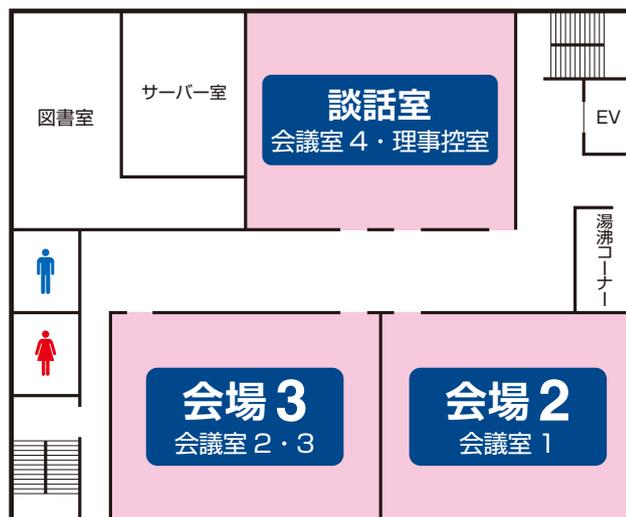
1F



2F



5F



日程表

1日目 1月20日(土) 受付：1階にて13時から開始します。

		12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
第1会場 2F 研修室1・2	現地 + Web			13:50~ 14:00 開 会 式	14:00~15:00 基調講演1 隠岐での実践、そして総合診療医育成	15:20~17:00 学生企画 退院前カンファレンスを経験してみよう! ※現地のみ			18:00~20:00 懇親会 ※現地のみ	
	現地 + Web			14:00~15:30 ワークショップ1 宮崎県立宮崎病院総合診療科 case conference		16:00~17:30 ワークショップ2 ポートフォリオフェスティバル				
第2会場 5F 会議室1	現地					15:40~16:40 役員会 ※役員のみ				

2日目 1月21日(日) 受付：1階にて7時30分から開始します。

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
第1会場 2F 研修室1・2	現地 + Web		8:30~9:30 基調講演2 ポストパンデミックの地域医療を考える コロナ禍で培われた地域連携の展開	9:40~11:20 シンポジウム1 まちづくり		11:30~ 12:00 総 会	12:00~13:00 昼食	13:00~14:00 大会長講演 総合診療(家庭医療)を軸とした地域医療の展開	14:10~15:50 シンポジウム2 ひとづくり	閉 会 式
	現地 + Web		8:30~10:10 ワークショップ3 この褥瘡、どうしましょう ※現地のみ	10:30~ 一般演題				一般演題		
第3会場 5F 会議室2・3	現地 + Web								14:30~15:30 ワーク ショップ4 キャリア カフェ	

専門研修プログラム 2024年2月1日(木)~3月1日(金)



専門研修プログラムは動画オンデマンド上映だけです。
現地講演およびライブ上映はありません

オンデマンド配信期間 2024年2月1日(木)~3月1日(金)



オンデマンド
上映

基調講演 1	基調講演 2	シンポ ジウム 1	シンポ ジウム 2	ワーク ショップ 1	ワーク ショップ 2	大会長 講演	一般演題
-----------	-----------	-----------------	-----------------	------------------	------------------	-----------	------

プログラム

1月20日(土)

開会式 [第1会場] 13:50～14:00 **現地+web**

基調講演1 [第1会場] 14:00～15:00 **現地+web** (オンデマンド有)

隠岐での実践、そして総合診療医育成

白石 吉彦 隠岐広域連合立隠岐島前病院 参与
島根大学医学部附属病院 総合診療医センター長

学生企画 [第1会場] 15:20～17:00 **現地のみ** (オンデマンド無)

退院前カンファレンスを経験してみよう！

担当：松元 亮弥(宮崎大学医学部 医学科 4年)
石坂 真梨子(みつばち診療所/宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座)
坂口 大介、坂本 遊(宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座)

ワークショップ1 [第3会場] 14:00～15:30 **現地+web** (オンデマンド有)

宮崎県立宮崎病院 総合診療科 case conference

講師：山下 駿(佐賀大学医学部 地域医療科学教育研究センター 特任准教授)
松浦 良樹(古賀総合病院 内科医長)
担当：早川 学、日高 舜平(宮崎県立宮崎病院 総合診療科)

役員会 [第2会場] 15:40～16:40 **現地のみ** (オンデマンド無)

抄 録

大会長講演

総合診療(家庭医療)を軸とした 地域医療の展開

吉村 学

宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授
日本プライマリ・ケア連合学会 宮崎県支部長

少子高齢化が進み、人口減少社会に突入している我が国で、限られた資源(ヒト・モノ・カネ)の中でいかにして質の高い医療、とりわけプライマリ・ケアを提供していくかは大きな課題である。その担い手として期待される総合診療医は2018年に正式に19番目の専門医として認められ、育成が急がれている。その活躍の場面は総合病院から小規模病院、診療所、都市部、へき地、在宅医療分野とさまざまである。医師少数県である宮崎県においては特にその役割が期待される。米国の最近の定義にあるように多職種チームで提供されるプライマリ・ケアこそ、質が高いとされる。どのような形なのかについても言及したい。持続可能な地域医療を展開するためにはこれまでの修練だけでなく地球環境に配慮できる人材やまちづくりにもコミットできる専門人材育成の仕組みが必要である。演者のこれまでの取り組みを紹介しながら、これから未来の可能性についてワクワクするような提案、アイデアやそのきっかけを一つでも皆様に提供できれば望外の喜びである。

基調講演 1

隠岐での実践、そして総合診療医育成

白石 吉彦

隠岐広域連合立隠岐島前病院 参与
島根大学医学部附属病院 総合診療医センター長

1992年に自治医科大学を卒業し、徳島で初期研修、山間部での地域医療を行った後、1998年に隠岐諸島^{とうぜん}島前地区にある島前診療所(現 隠岐島前病院)に赴任した。2001年には同病院院長となった。当地区は約6,000人、高齢化率45%で、開業医はなく、3つの公立診療所と44床の同病院がある。圏域内完結率は外来で約7割、入院は約4割。地域で必要な様々な手技を学ぶことができ、それを求めて全国から総合診療医が集まっている。当院は1998年の赴任当時4人で担っていたが、現在は8名の総合診療医が在籍している。

へき地離島での総合診療のやりがい、楽しさを後進に伝えるために2021年より島根大学内に設置された総合診療医センター長に就任し、月火水は隠岐で勤務し、木金は大学で勤務している。地域医療を実践する多くの総合診療医が大学の教育にかかわり、学生を地域の病院で教育するというコンセプトで卒業後教育に携わることで、彼らが総合診療専門医の姿を具体的に将来像に描けるように活動を続けていきたい。

実行委員

(五十音順)

- 枝元 真人 (宮崎県立宮崎病院 総合診療科)
- 郡山 晴喜 (ホームクリニックみまた)
- 高村 一紘 (宮崎県立宮崎病院 産婦人科 地域医療科)
- 玉置 昇 (たまきクリニック)
- 築地美由樹 (有限会社ソレイユ しおみ薬局)
- 堤 育子 (訪問看護ステーションぱりおん)
- 三宅 知里 (宮崎医療生活協同組合 宮崎生協病院)
- 吉村 学 (宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座)

日本プライマリ・ケア連合学会第18回九州支部総会・学術大会 プログラム・抄録集

発行：2024年1月12日

大会事務局：第18回九州支部総会・学術大会実行委員会
担当係：宮崎県医師会内
〒880-0023 宮崎県宮崎市和知川原1丁目101
TEL：0985-22-5118
E-mail：jpca-miyazaki@miyazaki.med.or.jp

出版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025
<https://secand.jp/>